

保存修復科



昭和大学
SHOWA University

研修の特色

診療科コース

当科では、齲蝕染色液、歯質接着性材料、歯質修復材料およびホワイトニング材の開発を行ってまいりました。そうした長年の研究をもとに臨床では、直接および間接法を応用したコンポジットレジン修復、セラミックス修復、CAD/CAMシステムを用いた審美修復、衛生士とのチーム医療を実践したホワイトニング処置などに特化した診療を日々行っています。

臨床研修では研修初期から指導医の指導のもと、比較的簡単な症例を中心に患者の治療を実践し、臨床の術式を経験、習得することを目的とします。研修修了までには、齲蝕処置、ミニマルインターベンションの基本となる接着修復法を完全に習得することが可能です。また、間接修復法に必要な支台築造法や形成法、さらにホワイトニングに関するすべての術式を習得します。

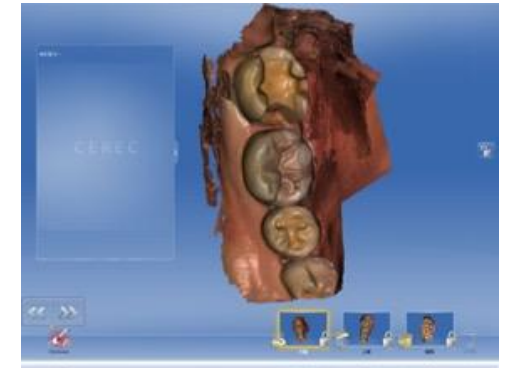


Direct Bonding



外来には数多くの審美修復治療に用いる器材が備わっています。材料の特性、症例に合わせた器材の選択法などを学び、最新の器材を用いたCR修復法を学ぶことができます。

Digital Dentistry



外来には口腔内スキャナ・ミリングマシン・ファーンエスを設置しており、CAD/CAMシステムを用いた修復治療について学び、実践することができます。

Whitening

ホワイトニングの歴史から最新のトピックスまで、ホワイトニングのあらゆる知識、臨床を学ぶことができます。

